



# クラス通信



木田幼稚園  
令和3年2月号

春の暖かさを感じたかと思えば、再び冷え込み雪が舞ったりと寒暖差の大きかった2月を終えようとしています。

ビオトープでは草花の小さな新芽が顔を出しそれを見つけたお子様達は「春み一つけた！」と季節の変化を発見しています。

季節の変わり目で、咳や鼻水が目立ちます。咳をするときには口元を手で覆う、鼻水が出たら片鼻ずつかむ事をご家庭でもお子様にお話してください。

## ★節分 豆まき

2日(火)に豆まきを行いました。各学年一人ひとりが工夫し、「自分の中の悪い鬼を退治するぞ！」という思いを込めて作ったお面。そのお面を被り、今年度は園庭にて全園児が鬼に向かって「鬼は外！」「福は内！」と元気いっぱい豆まきをしました。年齢の低いクラスでは、泣きながら豆まきするお子様の姿も見られましたが、終了後には「鬼をやっつけたよ！」「泣いちゃったけど、楽しかった！」と満面の笑みが見られました。

## ★涅槃会

2月15日はお釈迦様がお亡くなりになられた日です。当日、全園児が心ホールにて涅槃会のお参りをしました。理事長先生より、とても貴重な涅槃図の掛け軸を見せて頂きお釈迦様がお亡くなりになられたときには、人々だけではなく、虎や象などの動物、鬼も集まり悲しんだ様子を知りました。お釈迦様は、人だけではなく、動物・植物・生きている全てのものを大切にされていました。この教えを守り、思いやりが持てるように心がけて過ごしましょう。

## ★保育見学会

今月は、専任講師(音楽・歌唱・楽器・体育・英会話・将棋・茶道)による保育の見学会を行いました。各日程、多くの保護者の方にご参加いただきありがとうございました。各専任講師の指導の仕方・お子さんとの関わり方・お子さんの様子・一年の成果を間近で見て頂ける機会となりました。見学の後、保護者の方からは、「歌を歌うだけではなく、子どもにわかりやすい発声練習をしていることを知って驚きました」「大人でも知らない楽器を扱い、皆が楽しく参加している様子がよくわかりました」「なわとびや鉄棒の指導方法を真似てみようと思います」などの感想をいただきました。

## ★ほし組

今年度も残り1カ月を切りました。2月後半は比較的暖かい日が続き戸外遊びではドッジボールをするなどクラス全員で集団ゲームを楽しむことも多くありました。卒園式を翌月に控え、「あと一カ月で卒園だね」「お別れの歌を歌うと泣けてくるね」「小学校になったら沢山お友達出来るかな？」など卒園を意識し寂しさや期待を持ち始めているお子様達。

この1年を通して、年下のお友達に優しく手を差し伸べることができるお兄さん・お姉さんに成長しました。残り1カ月お子様達と楽しい思い出を作り、胸を張って小学校へ進学できるようにしていきます。



## ☆ペンぎん組

暖かな日の光と共に、小さな虫や花草を見かける季節となりました。

今月はピアノやプログラミングなどに力を入れて取り組みました。

「今日のピアノはチューリップ？それともこぎつね？」「mtiny やる？」とお部屋が毎日元気な声で溢れます。ピアノでは間違えずに演奏できるお子さんも増え、自信につながっているようです。また、音当てクイズなどを通して音楽に対する興味をさらに引き出せるようお子さんと取り組んでいます。プログラミングではmtiny（エムタイニー）を使って自分たちで考え、意見を出し合い、発表することを体験しています。「まっすぐ行くには指令カードを2枚使わなきゃ」「失敗しちゃった！何が間違えていたのかな？」と話し合うお子さんたちの成長に教師自身が驚かされる毎日でした。



## ☆りす組

皆がずっと楽しみにしていた「当番活動」がスタートしました。ケント紙に絵具とクレパスを使って自分の顔を描き、当番表を作成すると、皆自分のお当番が回ってくることを毎日心待ちにしています。給食時には、雑巾を絞って机を拭き配膳をしたり、降園準備時にはロッカーの中に忘れ物がないかを確認することが当番の仕事です。その他にもお子様から「今日は僕がお当番だから、おそうじ手伝う！」「先生、これも私がやってあげる！」と自分たちが出来ることを見つけています。この当番活動を通して、「喜んでもらう喜び」を実感してほしいと願っています。



## ☆きりん組

「先生 お花の匂いがするよ」「あ！葉っぱが出てきた」お子様達は毎日の戸外遊びやピオトープ散策で春の訪れが近いことを感じているようです。きりん組での生活もあと僅かになり、今ではすっかり木田幼稚園の一員らしくご挨拶やお返事も丁寧に出来るようになりました。沢山のお友達と出会い、様々な経験をし、育ち大きく成長したお子様達。毎日の生活の中で、困っているお友達に声をかけたり、お手伝いをしたり、忘れ物や落とし物をしているお友達に差し出したりと身体だけではなく「自立心」「思いやりの心」も着実に育ったようです。

